

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。 本機には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

主な特長

- ●トゥルー・バイパス/バッファード・バイパスを切り替える機能を 搭載しています。
- ●高輝度モードの搭載で、野外でのメーター視認性を高めてい ます。
- ニング完了を光の流れで知らせるアキュピッチ・サイン機 ●チュー 能を搭載しています。
- ●弦番号を表示するギター/ベース・モードでは、7弦ギター、6 弦ベースにも対応しています。
- フラット・チューニングにも対応しています。 ギター・フラット・モー ドでは、最大6半音までのフラット・チューニングが可能です。
- ●チューナー・オンと同時に OUTPUT の信号が自動的にミュート されるので、音を出さずにチューニングが行えます。

チューニングのしかた

- **1.** チューニングするギター(ベース)を INPUT ジャックに接続 します。(電源オンになります)
- 2. ペダル・スイッチを踏んでチューナー・オンします。 CHECK インジケーターが点灯します。
- 3. ギター (ベース) を単音で鳴らし、チューニングします。 鳴らした音に近い音名/弦番号がディスプレイに表示され ます。チューニング・ガイドが両方点灯し、メーターの中央が 緑色で点灯するようにチューニングします。(CENT表示) メーターは入力音が低いほど左が、高いほど右が点灯します。



- ※ アキュピッチ・サイン機能がオンのときは、チューニングが完了するとメー ターの光が左右から中央に流れます。
- ※ STREAM 表示のときは、メーター表示のしかたが異なります。
- ※ チューナー・オン時は OUTPUT ジャックの出力をミュートします。

便利な機能

チューニング完了をメーター表示で知らせる (アキュピッチ・サイン機能)

安定してピッチが合いチューニングが完了すると、メーターの光が 左右から中央に流れます。

- 1. STREAM/CENT ボタンを押しながら、電源をオン(INPUT ジャックにプラグを差し込む)にします。
- 2. 再度 STREAM/CENT ボタンを押して、アキュピッチ・サイン 機能のオン/オフを切り替えます。

オン: メーターの光が左右から中央に流れます。

オフ: メーターの左右が点灯します。

- ※ STREAM/CENT ボタンを押さずに数秒経過すると、通常の状態に移り ます。
- ※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

基準ピッチを変更する

436~445Hzの間で基準ピッチを設定することができます(工場 出荷時は 440Hz)。

- 1. MODE ボタンと STREAM/CENT ボタンを同時に押します。 音名/弦番号インジケーターに、現在の基準ピッチの1桁目 (440Hz なら 0) が点滅表示されます。
- 2. MODE ボタンまたは STREAM/CENT ボタンを押して、基準 ピッチを設定します。

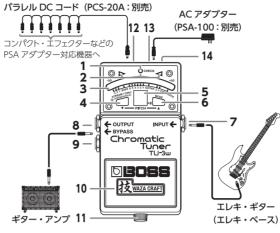
MODE ボタン: 1Hz ずつ上がります。 **STREAM/CENT ボタン:** 1Hz ずつ下がります。

- ※ MODE ボタンまたは STREAM/CENT ボタンを押さずに数秒経過する と、通常の状態に移ります。
- ※ 電源をオンにすると、数秒間、現在の基準ピッチが表示されます。
- ※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

メーターの明るさを切り替える(高輝度モード)

メーターの明るさを高輝度表示させることで、野外での視認性が 高まります。STREAM/CENT ボタンを2秒以上押すと、高輝度 点灯させることができます。 再度 STREAM/CENT ボタンを 2 秒 以上押すと、通常の明るさに戻ります。

各部の名称と働き



※ 他のエフェクターを接続するときは、必ず TU-3W の後ろに接続してくだ さい。TU-3W を他のエフェクターの後ろに接続すると、正しくチューニン グできません。

1. CHECK(チェック)インジケーター

チューナー・オン/オフの表示と、バッテリー・チェックの機能 を兼ね備えたインジケーターです。

※ インジケーターが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗して いますので、新しい電池と交換してください。交換方法については、「電 池交換のしかた」をご覧ください。

2. チューニング・ガイド・インジケーター

チューニングの目安を表示します。

ピッチが低い	ピッチが合っている	ピッチが高い
> ✓	***	∨ ∭

3. x-9-

入力音のピッチのズレを表示します。

4. STREAM/CENT(ストリーム/セント)ボタン

メーターの表示パターンを切り替えます。

※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

入力音が低いほど左が、高いほど右が点灯します。 ピッチが合うとメーターの中央が緑色で点灯します。

※ 切り替え後数秒間、メーター中央とチューニング・ガイド・インジケーター

STREAM 表示

入力音が低いときは左に流れ、高いときは右に流れます。 ピッチのズレが小さくなるほど、光の流れる速さが遅くなり、 ピッチが合うと光の流れが止まります。

※ 切り替え後数秒間、メーターの光が右に流れます。

5. 音名/弦番号インジケーター

音名、弦番号や基準ピッチを表示します。

音名表示



6. MODE (モード) ボタン

MODE ボタンを押す度に、チューニング・モードが切り替わり ます。

現在選ばれているモードの位置で、メーターが点灯します。

- ※ 電源をオンにすると、数秒間、現在のチューニング・モードが表示されます。
- ※ この設定は電源をオフにしても保存されます。

例) チューニング・モードを GUITAR にした場合



モード	解説	インジケーターの表示				
クロマチック	1 オクターブに含まれる 12 半 音すべての音程でチューニング できます。	音名が表示され				
クロマチック・ フラット	β (半音下げ)、2 (2 半音下げ)でチューニングできます。	A90				
ギター	ギターの弦番号でチューニング できます。	ギターの弦番号が表 示されます。(7 弦				
ギター・ フラット	b (半音下げ)、2 (2 半音下 げ)、 6 (6 半音下げ) でチュー ニングできます。	は"7"と表示され ます。)				
ベース	ベースの弦番号でチューニング できます。	ベースの弦番号が表 示されます。(Hi-C				
ベース・ フラット	b (半音下げ)、2 (2 半音下げ)、 3 (3 半音下げ) でチューニング できます。	弦は "C"、Lo-B 弦 は "b" と表示され ます。)				

7. INPUT (インプット) ジャック

チューニングするギターやベース等の楽器を接続します。

- ※ INIPLIT ジャックは、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT ジャックに差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。
- 8. OUTPUT (アウトプット) ジャック

エフェクターやギター・アンプなどを接続します。 チューナー・オン時は出力をミュートします。

9. BYPASS (バイパス) ジャック

エフェクターやギター・アンプなどを接続します。 INPUT ジャックの信号を常に出力します。 チューニング中も音を出したままにしたいときに使用してくだ さい。

10. ペダル・スイッチ

チューナー・オン/オフの切り替えスイッチです。

11. サム・スクリュー

このサム・スクリューをゆるめるとペダルが開き、電池の交換 ができます。

交換方法については、「電池交換のしかた」をご覧ください。

12. DC OUT (DC アウト) ジャック

AC アダプター使用時に、パラレル DC コード PCS-20A (別売) を接続すると、エフェクターなどの PSA アダプター対応機器 に電源を供給することができます。

※ 雷池動作時には供給できません。

13. DC IN (DC イン) ジャック

AC アダプター (PSA-100: 別売) を接続するジャックです。 AC アダプターを使用すれば、電池切れの心配をせずに長時 間使用することができます。

- ※ AC アダプターは、必ず指定のもの (PSA-100) を、AC100V の電源 で使用してください。故障の原因となりますので、指定以外の AC アダ プターは使用しないでください。
- ※ AC アダプターを使用する場合でも電池を入れておくと、万一製品本体 から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。

14. OUTPUT BUF/THRU スイッチ

トゥルー・バイパス/バッファード・バイパスを切り替えます。

接続時のご注意

- 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を 防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切っ てください。
- ●抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。
- 長時間連続して使用する場合は、AC アダプターの使用をお勧
- ●正しく接続したら、必ず次の手順で操作してください。手順を 間違えると、誤動作をしたりスピーカーなどが破損する恐れが あります。

電源を入れるとき: ギター・アンプなどの電源を最後に入れてください。 電源を切るとき: ギター・アンプなどの電源を最初に切ってください。

- ●この機器は回路保護のため、電源をオンしてからしばらくは動作 しません。
- 電池だけで使用する場合、電池が消耗してくるとインジケーター が暗くなります。早めに電池を交換してください。

電池交換のしかた

チューナー・オン時に CHECK インジケーターが暗くなったり点灯 しなくなったときは、電池が消耗しています。次の手順で電池を 交換してください.

- ※ 電池の取扱いについては、別紙「安全上のご注意」と「使用上のご注意」 をよくお読みください。
- ※ 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前 にしてください。

ペダル

台座凸部

コイル・ スプリング

ガイド・ | ブッシュ穴

サム・スクリュー 1. ペダル・スイッチ を押さえながらサ 電池スナップ ム・スクリューをゆ るめて、ペダルを 上に開きます。 ※ サム・スクリューは完全

電池 に取りはずすことなく、 ペダルを開けられます。 **スナップ 2**. バッテリー・ケース

バッテリー・ケース 電池 006P/9V から雷池を取り出 し、電池スナップをはずします。 3. 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入

- れます。
- ※ 電池の極性 (+/-) を間違えないようにご注意ください。
- 4. コイル・スプリングをペダル裏のスプリング台座凸部に入れ、 ペダルを閉じます。 ペダルやコイル・スプリング、バッテリー・ケースなどに、電池スナップ・ コードをはさまないようにご注意ください。
- 5. サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴に入れ、確実に締めて ください。

展示デモ表示

1. STREAM/CENT ボタンとペダル・スイッチを押しながら、電 源をオン(INPUT ジャックにプラグを差し込む)にします。 展示デモ表示が始まります。

電源を入れなおすか、ペダル・スイッチを踏むまで展示デモ 表示を続けます。

主な仕様

測定範囲	C0 (16.35Hz) ~ C8 (4,186Hz)	
基準ピッチ	A4 = 436 ~ 445Hz (1Hz ステップ)	
測定精度	±1セント	
規定入力レベル	-20dBu	
入力インピーダンス	1ΜΩ	
規定出力レベル	-20dBu	
出力インピーダンス	1k Ω	
推奨負荷インピーダンス	10k Ω以上	
電源	マンガン電池(9V 形)/アルカリ電池(9V 形)、 AC アダプター(別売)	
消費電流	50mA (DC9V)	
	110mA (DC9V、高輝度モード・オン時)	
外形寸法	73 (幅) × 129 (奥行) × 59 (高さ) mm	
質量	460g (乾電池含む)	
	保証書	
付属品	チラシ (安全上のご注意/使用上のご注意/サービスの窓□)	
	アルカリ電池(9V 形):本体に接続済み	
別売品	AC アダプター : PSA-100	
	パラレル DC コード: PCS-20A	

※ 電池使用時の連続使用可能時間 (使用状態によって異なります)

雷池			1 分間チューナー・オン、 3 分間チューナー・オフ時	
	高輝度モード・ オフ時	高輝度モード・ オン時	高輝度モード・ オフ時	高輝度モード・ オン時
マンガン	約 1.5 時間	約 0.5 時間	約 0.5 時間	約 0.5 時間
マルカロ	幼儿時間	がっ III	4万 F F D±88	성도 F R±88

- アルカリ | 約 4 時間 | 約 2 時間 | 約 5.5 時間 | 約 5 時間 ※ 高輝度モード・オンで使用する場合は、アルカリ電池の使用をお勧めします。
- ※ 付属の電池は動作確認用です。電池の寿命は前記時間より短くなる場合が あります。
- ※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはロー ランド・ホームページをご覧ください。